

2030ビジョン第15回検討会

# 『未来を創る教育のあり方』

～ 青年期に何を学ぶか～

未来の国を形づくるのは今の若い人たちですが、人格が形成されていく10代後半の時期に何を学ぶのが良いのか？ 自分の将来や社会のことなどをどう考えるのか？ どのような価値観とライフスタイルでこれからを生きようとするのか？・・・このような学びの場としての高校の役割を考えてみたいと思います。

さらには、未来への希望が自分の内側からわき出てくるような学びの場のあり方を、参加者全員で考えてみたいと思います。

## 第一部 パネルディスカッション 13:30 - 14:30

「学びの場としての高校期の役割」

パネリスト

- 関根 郁夫 氏 (埼玉県立浦和高等学校校長)  
青木 悠祐 氏 (東京農工大大学院博士課程 カタリバ職員 4月より沼津高専助教)  
堀ノ内 裕子 氏 (主婦 「教育の未来を考える子どもと保護者と指導者の会」代表)  
平井 里沙 氏 (会社員 「多様な教育を推進するためのネットワーク」会員)

ファシリテーター

中山 弘 氏 (“2030ビジョン”プロジェクト代表)

## 第二部 ワールド・カフェ・ダイアログ\* 14:35 - 16:05

「未来への希望が自然に育まれるような学びの場って何だろう？」

ファシリテーター

佐野 淳也 氏 (立教大学21世紀社会デザイン研究科准教授)

\* 第一部の話題や意見も参考にしながら  
参加者全員での創造的な対話により  
あらたな智慧を生み出し共有します。

司会: 蔭木達也 (慶応大学経済学部2年)

日時: 2010年2月14日(日)13:30-16:15 (開場 13:10)

場所: 大崎第二地域センター区民集会所・第二集会室

JR大崎駅南口改札・新西口 徒歩3分 電話 03-3492-2000

参加費: 社会人 500円 学生 無料

フォーラム終了後、懇親会(実費)も予定しています  
(3000円前後。篤志家のご協力で学生割引も…)

定員: 40名 (事前申し込み要)

申込み: 下記ホームページから

問い合わせ先: 090-9680-0152 (中山)

主催: 2030ビジョンプロジェクト [HP] <http://www.2030vision.jp> (代表 中山)

